

京都府立医科大学における HPV ワクチン接種に関する意識調査

京都府立医科大学産婦人科では、本学のヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンに関するセミナーに参加される方を対象に質問票を用いて、子宮頸がんや HPV ワクチンに関する意識調査を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています（ERB-C-3005）。

研究の目的

HPV ワクチンの接種は子宮頸がんの罹患を防ぐ最も有効な方法です。日本では 2013 年から小学校 6 年生から高校 1 年生相当の女子に HPV ワクチンの定期接種が開始されていましたが、接種後に生じる症状に関する報道によって 2013 年 6 月から 2022 年 3 月まで HPV ワクチンの接種を個別にお勧めする取り組み（積極的勧奨）が差し控えられていました。その後、報道されていた多様な症状が HPV ワクチン接種者に特異的なものではないことが示され、2022 年 4 月から積極的勧奨が再開されています。それにあわせて積極的勧奨が差し控えられていた期間に公費での接種機会を逃した方を対象に、2025 年 3 月まで公費での接種の機会が提供されています（キャッチアップ接種）。

しかし、HPV ワクチンの有効性や安全性が明らかになっているにもかかわらず、いまだにキャッチアップ接種を受ける方が少ないことが問題となっています。そこで京都府立医科大学では、本学医学部医学科・看護学科の学生および本学教職員を対象とした HPV ワクチンに関するセミナーを開催することにしました。本研究はセミナーの受講前と受講後に参加者に質問票にお答えいただき、子宮頸がんや HPV ワクチンに対する理解や接種に対する考え方を把握することや、HPV ワクチンに関するセミナー受講による意識の変化について調査することを目的としています。この研究の成果によって HPV ワクチン接種の現状と課題を明らかにしたいと考えております。

研究の方法

・対象となる方について

本学の HPV ワクチンに関するセミナーに参加する本学医学部医学科・看護学科の学生、本学教職員

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2028 年 7 月 31 日

・方法

本学の HPV ワクチンに関するセミナーに参加していただいた方に、セミナーの受講前と受講後にそれぞれ質問票に回答していただき、子宮頸がんや HPV ワクチンに対する理解や接種に対する考え方、さらにセミナーに参加した後の HPV ワクチンに関する意識の変化について調べます。

具体的には、セミナーの開始前にスライドに表示される QR コードをスマートフォンやパソコンで読み取ったうえで、google form で作成された「セミナー開始前の質問票」に回答していただきます。また、セミナー終了後にスライドに表示される QR コードを再度スマートフォンやパソコンで読み取ったうえで、google form で作成された「セミナー終了後の質問票」に回答していただきます。

・研究に用いる試料・情報について

情報：質問票

(年齢、性別、所属先、HPV ワクチン接種状況や接種希望、子宮頸がんや HPV ワクチンに対する考え方や理解度)

・個人情報の取り扱いについて

質問票をこの研究に使用する際は、氏名などの個人を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。個人と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、個人が特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究情報管理責任者（京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学講師 寄木香織）の責任の下、厳重な管理を行い、本研究に参加された方の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・試料・情報の保存および二次利用について

質問票の情報については、この研究のために使用し結果を発表したあとは、京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学講師 寄木香織のもと、研究終了報告日から 5 年又は研究結果の最終公表日から 3 年又は論文等の発表から 10 年のいずれか遅い日まで保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思っております。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査

し承認を得ます。

研究組織

研究責任者：

京都府立医科大学大学院医学研究科 女性生涯医科学 教授 森 泰輔

研究担当者：

京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経機能再生外科学 教授 橋本直哉

京都府立医科大学大学院医学研究科 分子標的予防医学 教授 武藤倫弘

京都府立医科大学大学院医学研究科 疼痛・緩和医療学 教授 天谷文昌

京都府立医科大学大学院医学研究科 疼痛・緩和医療学 医員 大屋里奈

京都府立医科大学大学院医学研究科 女性生涯医科学 講師 寄木香織

お問い合わせ先

この研究に関するお問い合わせは下記連絡先にいつでもご相談下さい。研究への参加について同意をいただいた後でもそれを撤回することを希望された場合には研究対象としませんので、2025年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。

この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先：産婦人科医局 075-251-5560

担当者：京都府立医科大学大学院医学研究科 女性生涯医科学 講師 寄木 香織

受付時間：平日 8時30分～16時30分